



2025年7月29日

第13回地域エコシステムセミナー

新興バイオ医薬品の日本国内での開発課題と海外エコシステムからの学び・取り組み

ジェトロ・エコシステム課

1. 英国バイオテック分野のエコシステムの実態と日本市場への期待

▷登壇: ジェトロ・ロンドン事務所 榊原 達也

2. ドラッグ・ロスの実態と解消に向けた海外スタートアップとの連携推進の取り組み

▷登壇: 国立がん研究センター中央病院先端医療科 医員 佐藤 潤 氏

3. パネルディスカッション・質疑応答

4. ジェトロよりお知らせ

1. 英国バイオテック分野のエコシステムの実態と日本市場への期待

▷登壇： ジェトロ・ロンドン事務所 榑原 達也

2. ドラッグ・ロスの実態と解消に向けた海外スタートアップとの連携推進の取り組み

▷登壇： 国立がん研究センター中央病院先端医療科 医員 佐藤 潤 氏

3. パネルディスカッション・質疑応答

4. ジェトロよりお知らせ

英国ライフサイエンスエコシステムの実態と 日本市場への期待

ジェトロロンドン事務所

2025年11月21日

榑原 達也



ジェトロ（日本貿易振興機構）

Japan External Trade Organisation

JETRO

- 設立：2003 年10月1日
- 拠 点：本部（東京）、大阪本部
アジア経済研究所
国内52事務所
海外56カ国76事務所
- 役職員数：1,925名（2025年4月現在）
（国内1,231名、海外694名）
- 概要：経済産業省の政策実行機関として、日本の貿易振興に関する事業の実施並びに世界各地の経済状況の調査・研究を実施。



目次

- I. 英国創薬バイオテックのエコシステム
- II. ジェトロの支援状況
- III. 海外スタートアップから見た日本市場
- IV. 企業誘致におけるポイント

英国創薬バイオテックのエコシステム

英国発ユニコーン企業の数は欧州No.1（2025年）

JETRO

COUNTRY	# OF UNICORN COMPANIES 2025 ↓	TOTAL VALUATION 2025
 United States	712	\$2.9T
 China	157	\$687.1B
 India	69	\$164B
 United Kingdom	55	\$190B
 Germany	32	\$86B
 France	29	\$72.9B
 Israel	25	\$47.4B
 Canada	22	\$57.5B
 Brazil	18	\$37.1B
 South Korea	14	\$33.4B
 Singapore	14	\$87.8B
 Mexico	9	\$13.7B
 Japan	9	\$11.8B

No. 4

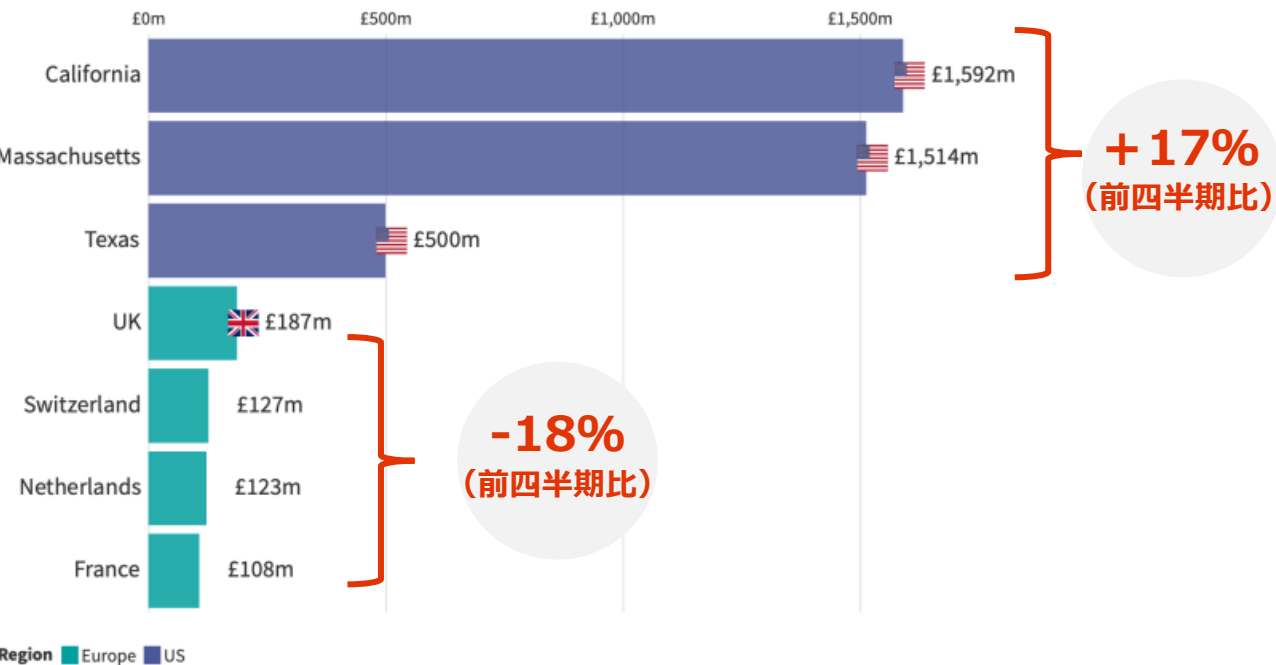
No.13

英国バイオテック企業の資金調達状況

2024 and 2025 Q3 figures at a glance



2025 Q3 International VC financing (£m)

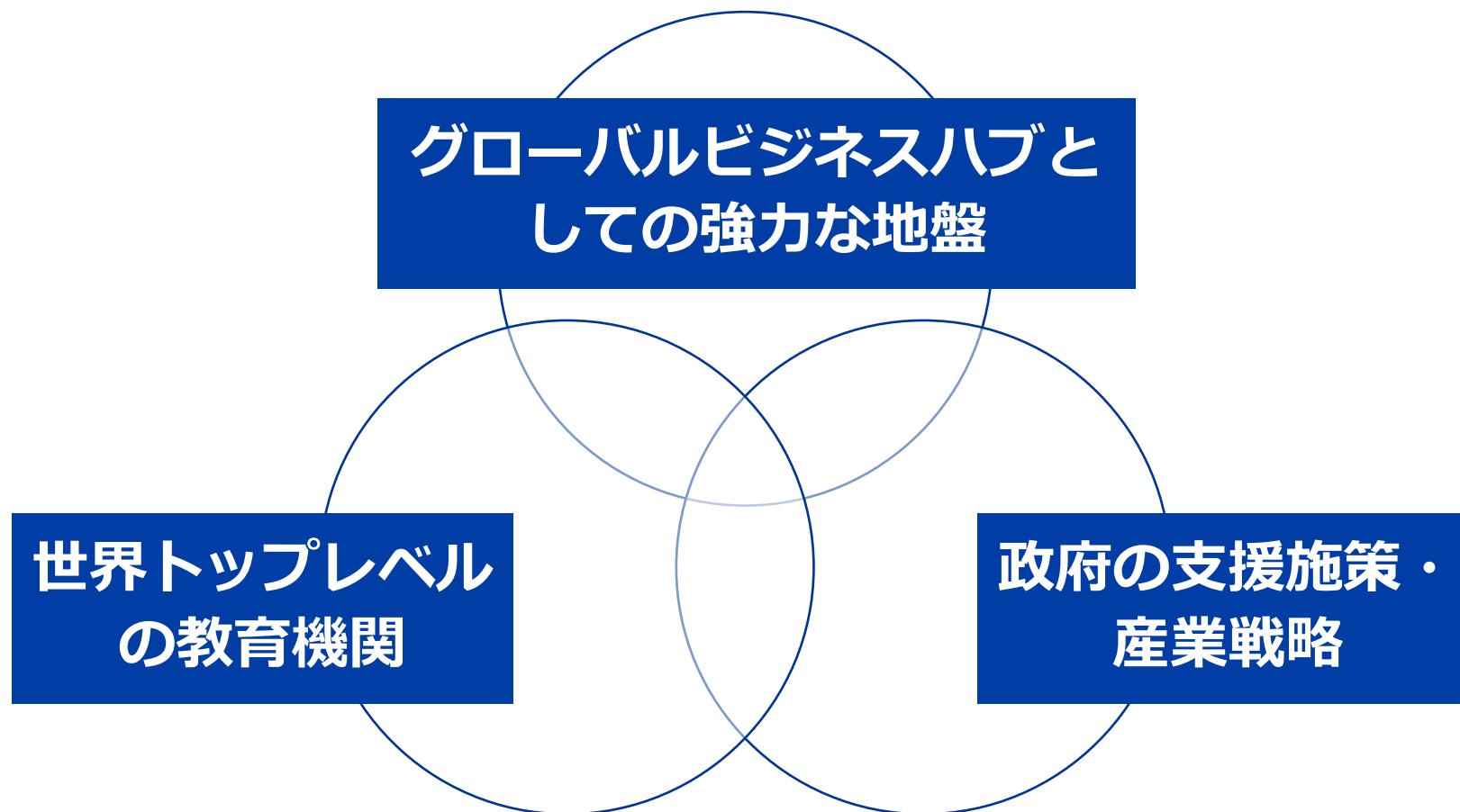


2025年第3四半期のベンチャーキャピタル（VC）投資として1億8,700万ポンド（約370億円）を確保。前四半期の3億4,400万ポンド（約690億円）と比較して46%の減少となり、**投資家の慎重姿勢が表れる形**となった。

米国のバイオテクノロジー系VCは第2四半期から17%増加。一方、欧州の投資額は第2四半期から18%減少し、9億9,700万ポンド（約2000億）。**英国は欧州地域全体の35%を占め**、欧州バイオテクノロジー系VCの資金調達において引き続き主導的な地位を維持。

英国スタートアップエコシステム：強さの源泉

欧州最大のスタートアップ・エコシステムを形成させる3つの要因



グローバルビジネスハブとしての強力な地盤

インキュベーション施設

- ❑ Harwell Science and Innovation Campus (Oxford)
- ❑ Cambridge Science Park (Cambridge)
- ❑ Francis Crick Institute (London)

など

グローバルファーマ

- | | |
|------------------|------------|
| ❑ Astellas | ❑ Novartis |
| ❑ AstraZeneca | ❑ Pfizer |
| ❑ Chugai | ❑ Roche |
| ❑ Daiichi Sankyo | ❑ Takeda |
| ❑ Eisai | |
| ❑ GSK | |

など

行政&プラットフォーム

- ❑ Innovate UK & CATAPULT
- ❑ MedCity London
- ❑ Health Innovation Network (NHS)
- ❑ The Institute of Cancer Research
- ❑ Bio Industry Association
- ❑ One Nucleus

など

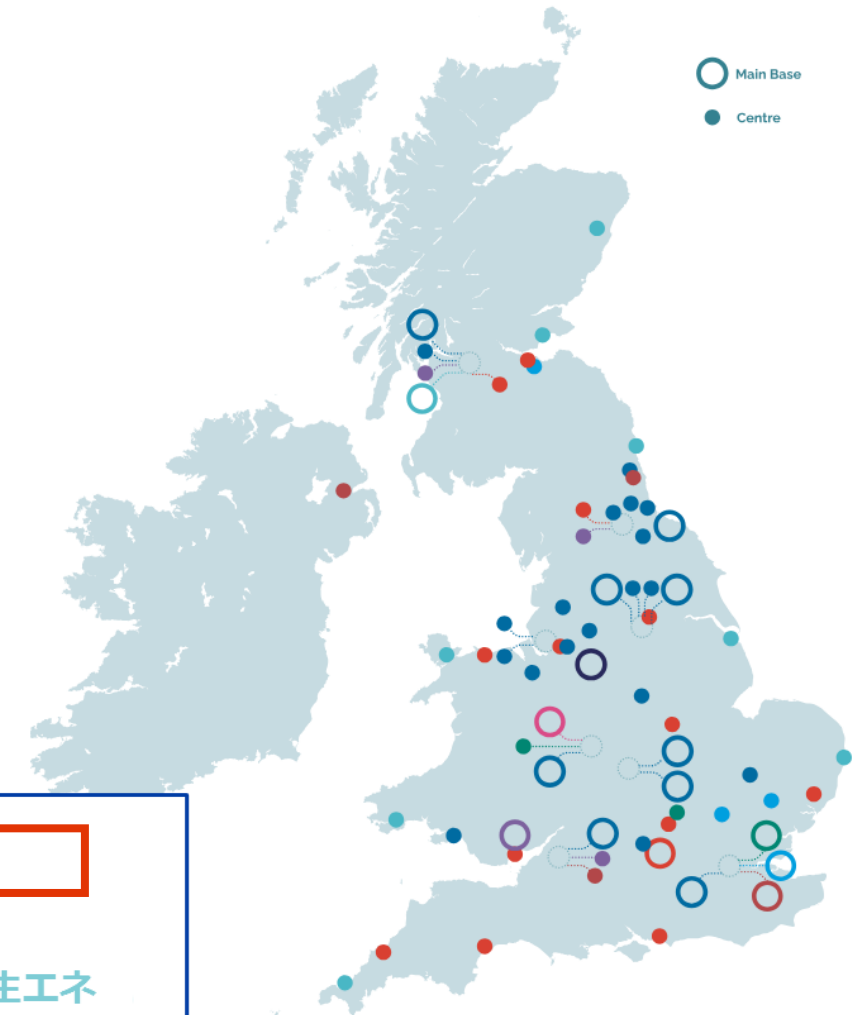
強固なアカデミア

- ❑ Cambridge (2位)
 - ❑ Oxford (4位)
 - ❑ Imperial (12位)
 - ❑ UCL (20位)
- ※ライフサイエンスセクターにおけるランキング (2025)

先端技術商用化支援等を目的とした半官・半民の研究開発組織。
Innovate UK傘下で運営。2011年に最初のカタパルト「高付加
価値製造業」が発足し、**現在は9分野のカタパルトを展開。**

アカデミアと連携した産学の橋渡しや資金・研究開発設備・ノウ
ハウの提供、英大企業と連携したオープンイノベーション機会の
提供などを通じ、特に**商業化に近い段階の研究開発を後押し。**

英国各地に設置され、各地域での**雇用創出も狙う。**



9分野

細胞・遺伝子治療

コネクテッドプレイス

化合物半導体応用

デジタル技術

エネルギーシステム

高付加価値製造業

創薬

人工衛星応用

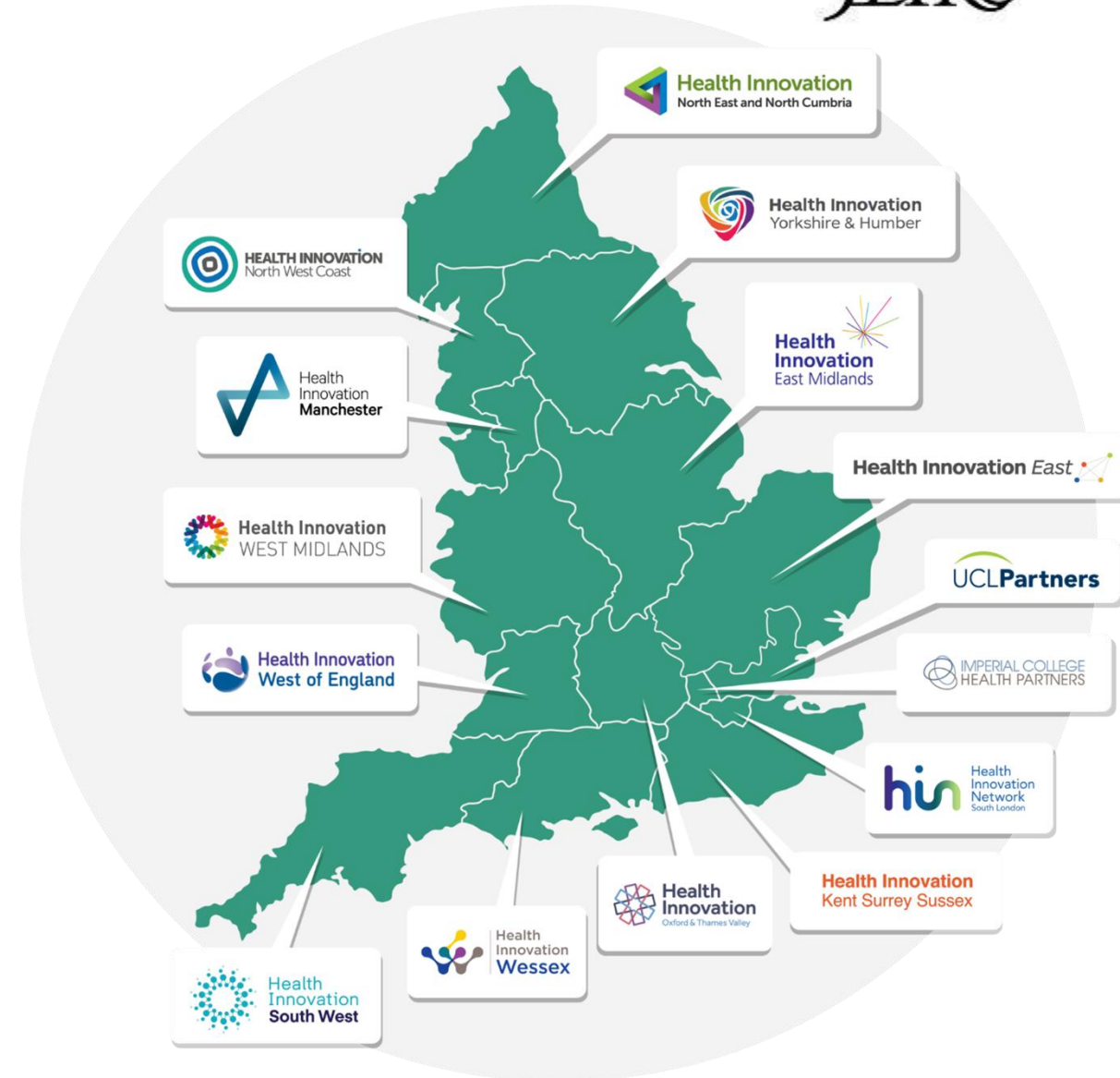
オフショア再生エネ
ルギー

The Health Innovation Network

JETRO

イギリスのNHSが2013年に設立した「イノベーション推進組織」でヘルスケア分野における革新的な技術やサービスを迅速かつ広範に普及させることを目的とする。

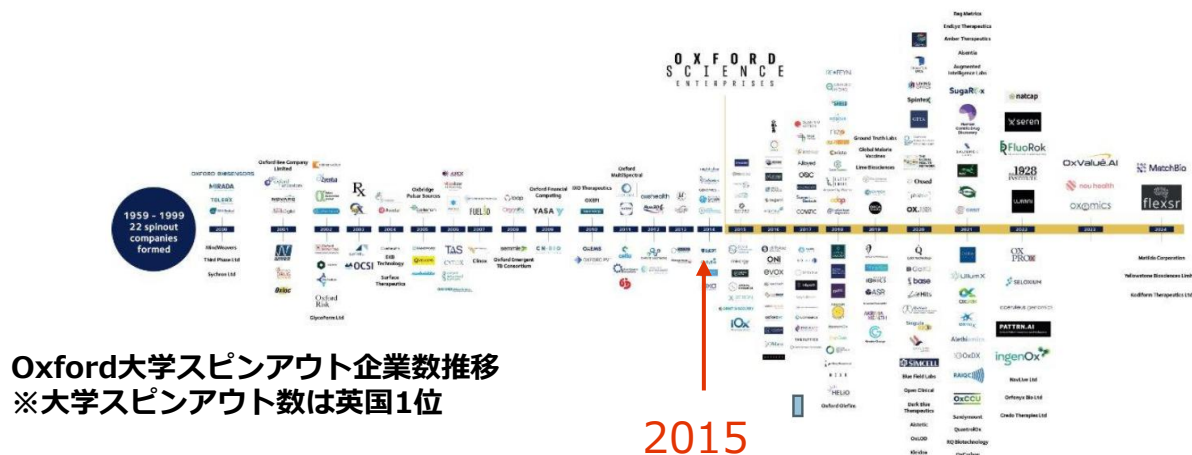
イングランド全域に15の地域ネットワークがあり、それぞれが地域の医療・介護チーム、産業界、学術機関、自治体などと連携。**イノベーションの発掘・評価・導出支援**を通して、新技術やサービスのPoCを実施し、社会実装を促進していく。



世界トップレベルの教育機関

- 世界の大学ランキング**TOP10のうち3つが英国**の大学。 Common Wealthもあり、英国トップ大学の**留学生割合は米国の約 2 倍**。
- ロンドン、オックスフォード、ケンブリッジの近接する「**ゴールデン・トライアングル**」。起業家、技術者、技術シーズの輩出の他、新技術の規制に関する研究でも世界をリード。
- TTO（産学連携部門）の他、大学系VC、ベンチャービルダー、ラボ施設が整いスピンアウトを支援。
- **Graduate Visa（英国高等教育機関卒業生ビザ）**で、英国の大学・高等教育機関を卒業後2年(学士号、修士号)ないしは3年（博士号）の滞在が可能（2021年より運用）。

Spinouts from Oxford University
Over 300 new ventures formed 1959-2024



世界の大学ランキングTOP10

#	Name	国
1	University of Oxford	英国
2	Massachusetts Institute of Technology	米国
3	Harvard University	米国
4	Princeton University	米国
5	University of Cambridge	英国
6	Stanford University	米国
7	California Institute of Technology	米国
8	University of California, Berkeley	米国
9	Imperial College London	英国
10	Yale University	米国

（出所）Times Higher Education 2025 を元にジェトロ作成

■ スタートアップの投資を促す税制優遇制度：

- **EIS、SEIS**等エンジェル税制、R&D減税、パテントボックス制度等を整備。

■ 起業や開発への補助金・ローン：

- **UKRI傘下のInnovate UK：国内最大の政府系ファンド**。多数の大学発スタートアップが利用。近年では競争激化も。
- British Business Bank (BBB)

■ EUの研究開発支援プログラムへの再参画：

- 2023年9月EUの研究開発支援プログラム「**ホライズン・ヨーロッパ**」への参画について欧州委員会と政治合意を発表。英国に拠点を置く学者や研究機関は、他のEU域外からの参加国の研究者と同じ条件で、2024年以降のプログラムへ資金申請が可能。

■ 共同開発・実証環境の提供：

- 新技術の実用化を加速させる規制の**サンドボックス制度**、規制緩和（金融、電力等）
- **Catapult Network、Health Innovation Network (HIN)**

■ アステラス製薬 × AviadoBio

King's College London のからスピアウトしたAviadoBio Ltd.は神経変性疾患に対する遺伝子治療を開発中。アステラス製薬がAVB-101 に関する開発および商業化に関する世界独占ライセンスを取得。（2024年;引用 1）

■ エーザイ × University College London

エーザイと**University College London**は、創薬開発に関する共同研究契約を2012年に開始し、神経疾患領域での研究をさらに強化するため期間延長を発表。（2023年;引用 2）

■ 塩野義製薬 × Imperial

塩野義製薬は**Imperial College** Healthcare NHS Trustを中心に形成されたライフサイエンス・イノベーションハブであるPaddington Life Sciences Partnersに正式に参加したことを発表。このネットワークを通じて、感染症、抗菌薬、ヘルスケアソリューションなどの分野で共同研究や事業開発を加速する。（2025年;引用 3）

■ 協和キリン × Orchard Therapeutics

協和キリン株式会社は、ロンドンを拠点とするOrchard Therapeuticsの外周を正式に完了。遺伝子治療領域への参入を加速し、グローバルでの希少疾患ポートフォリオを強化した。（2024;引用 4）

引用 (1) <https://www.kcl.ac.uk/news/aviadobio-astella-gene-therapy-avb-101-frontotemporal-dementia>

引用 (2) <https://www.ucl.ac.uk/translational-research/news/2023/may/eisai-and-ucl-confirm-extension-drug-discovery-and-development-collaboration-agreement>

引用 (3) <https://www.imperial.nhs.uk/about-us/news/global-pharmaceutical-company-shionogi-joins-paddington-life-sciences-partners>

引用 (4) <https://ir.orchard-tx.com/news-releases/news-release-details/kyowa-kirin-successfully-completes-acquisition-orchard/>

ジェトロの支援状況

ジェトロのスタートアップ支援への取り組み

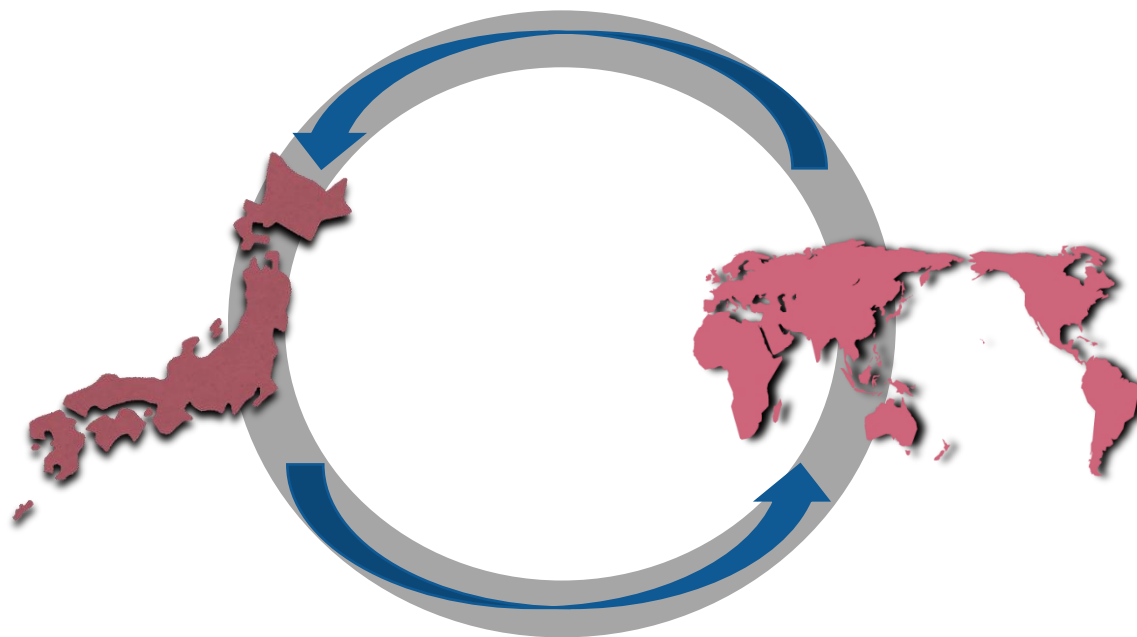
JETRO

外資系企業の日本展開

J-BR!DGE INVEST JAPAN

- ✓ マーケットレポートの作成
- ✓ 専門家からのコンサルテーション
(市場・規制情報の提供)
- ✓ 日系企業とのビジネスマッチング
- ✓ 法人設立支援
- ✓ 会議室の貸し出し
- ✓ 招聘事業
- ✓ 自治体・行政との商談支援

日系スタートアップの世界展開



エコシステム構築/オープンイノベーション支援

- ✓ 企業との共同研究開発を促進
- ✓ 海外投資家の誘致
- ✓ 産学連携の促進

スタートアップと日系企業のオープンイノベーションプラットフォーム

対象地域

- 東南アジア
- インド
- 米国・カナダ
- 英国・ヨーロッパ
- オーストラリア
- イスラエル
- アフリカ
- 日本

注力領域

デジタル



- 半導体
- モビリティ
- アグリテック
- スマートシティ
- フィンテック
- ロボティクス
- 情報セキュリティ etc.

グリーン



- 代替可能エネルギー (風力発電、バイオマス)
- 水素エネルギー
- 蓄電池
- 省エネ
- スマートインフラ
- グリーンテック etc.

ライフサイエンス



- 再生医療
- 細胞・遺伝子治療
- 高度管理医療機器
- AI創薬
- ヘルステック
- CDMO etc.

目的

日本企業と海外のスタートアップ企業との新規事業開発のための連携。

- **業務提携**
技術提携、共同研究開発など
- **資本提携**
出資、M&A、ジョイントベンチャー

ライフサイエンスの支援実績

バイオテック

Arjuna (スペイン/英国)

難治性がんの治療薬開発に挑むスペインのArjuna Therapeuticsが国立がん研究センター東病院（NCCE）と共同研究契約を締結

引用：
<https://www.jetro.go.jp/invest/newsroom/2021/11d4d991916efcc0.html>

メドテック

Neubond (英国)

脳卒中後のリハビリ用ウェアラブルデバイスを開発

1. グローバルスタートアップエキスポにノミネート(2025)
2. 日系バイオテックインタビュー記事化

引用：
1. <https://global-startup-expo.go.jp/en/exhibitors/>
2. <https://bio.nikkeibp.co.jp/atcl/column/16/021500017/040800366/>

ヘルステック

Syd Life AI (英国)

LLMと120万本以上の論文を機械学習させた個別化健康促進アプリケーションを開発

1. 大阪府知事革新技術賞受賞 (Osaka Expo 2025)
2. 渋谷区の実証実験事業に採択(2025)

引用：
1. <https://syd.life/ghec-press-release>
2. <https://aiwnews.com/news/56431/>

インベストジャパンサポートサービス

日本進出を目指す企業向けのサービス

JETRO



マーケットレポート

- 個別企業のニーズに合わせたマーケットレポートの作成
- (例) 医薬品市場の動向、企業リストアップ、規制情報など



エキスパートミーティング

- 外部の産業エキスパートとの個別面談
- (例) 日本の医療機器承認スキームや想定される該当クラスについての相談など



ステークホルダー紹介

- 個別のリクエストに応じて企業との面談機会を提供
- (例) 製薬会社、KOL、ベンチャーキャピタルなど



招聘事業

- 招聘事業への誘致
- (例) イノベーションリーダーサミット、SusHi Tech Tokyo、GSEなどのイベントへ誘致



法人設立支援

- 日本での法人設立に伴う事務的な手続きの支援
- (例) オフィスの貸し出し、ビザの発給支援、銀行口座開設サポートなど

海外スタートアップから見た日本市場

引き続き海外からの注目度は高い

JETRO

臨床の質の高さ
患者コンプライア
ンスの良さ



医薬品市場
世界4位



意思決定に
時間がかかる



アジアマーケット
の窓口



保険償還による
安定した地盤



言語・文化の壁



中ノ島クロス × Cell and Gene Catapult

中之島クロスと英国のCell and Gene Therapy Catapultは日本と英国の**細胞・遺伝子治療産業の連携強化**と、国際展開への加速並びに両国間におけるスタートアップ支援・共同研究・人材交流を促進することを目的とした覚書を締結した（引用1）

Eureka GlobalStars Japan 2026

英国のInnovate UKと日本のNEDOが共同で資金を出資し、**日英の企業が協力してプロジェクトへ応募**し、革新的な製品の開発や、国際市場での商業化を目指す助成金プログラム（引用3）

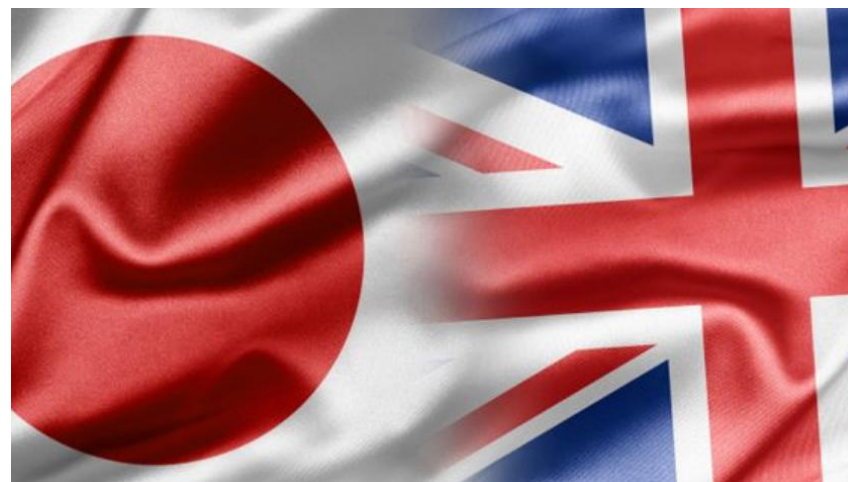
引用 (1) <https://www.nakanoshima-gross.jp/news/1624/>

引用 (2) <https://www.bioindustry.org/resource/uk-and-japan-biotech-associations-sign-landmark-deal-to-accelerate-innovation.html>

引用 (3) <https://www.find-government-grants.service.gov.uk/grants/eureka-globalstars-japan-2026-1>

BIA × JBA

BioJapan2025にて、Bio Industry Association（英国）とJapan Bio Associationが覚書を締結し、**両国のライフサイエンスエコシステムの連携を強化**し、医療イノベーションを加速していく為の取り組みが強化されていくことが合意された（引用2）



企業誘致におけるポイント

SUを見るときのポイント

JETRO

日本にパートナーがいる
(企業・アカデミア)



規制対応ができる体制



資金調達が十分
(見込みがある)



海外実績がある
(技術的な確からしさ)



臨床フェーズが進んでいる



日本のマーケットニーズに合う



長期計画のロードマップが立てられている



誘致する体制

誘致したいシーズが明確



ワンストップ窓口



ステークホルダーとの繋がりが
ある(企業・アカデミア)



インキュベーション施設や
プログラム



資金援助のスキームがある



文化ビジネス慣習への適応



規制対応への体制



Talk to JETRO First



+44 (0)20 7421 8300



**Cheapside House
138 Cheapside
London, EC2V 6BJ**



Idn_invest@jetro.go.jp



JETRO Europe Innovation



1. 英国バイオテック分野のエコシステムの実態と日本市場への期待

▷登壇: ジェトロ・ロンドン事務所 榊原 達也

2. ドラッグ・ロスの実態と解消に向けた海外スタートアップとの連携推進の取り組み

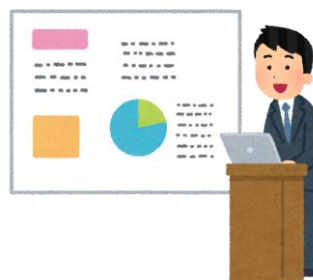
▷登壇: 国立がん研究センター中央病院先端医療科 医員 佐藤 潤 氏

3. パネルディスカッション・質疑応答

4. ジェトロよりお知らせ

- ・ 日 時： **12月11日（木） 15:00～18:30**
- ・ 場 所： Tokyo Innovation Base（東京都千代田区丸の内3-8-3）
- ・ 主 催： バイオインダストリー協会、Greater Tokyo Biocommunity、日本貿易振興機構
- ・ 内 容： 5名の登壇者によるプレゼンテーション＋講演会＋懇談会
- ・ ピッチ： シードからシリーズC段階の創薬系5社

Surg storage
タイプライターTX
東京核酸合成株式会社
BioPhenoMA
FerroptoCure



- ・ 講 演： Centivax社 Stephanie Wisner氏
（『バイオスタートアップの逆算思考
～研究室から「死の谷」を越えるまでのリアル』
の原著者）



お申し込みは
コチラ



《メールマガジン》“地域エコシステムNewsletter”

ご登録はこちらから📄



日本貿易振興機構(ジェトロ)
イノベーション部 エコシステム課
Invest_Region@jetro.go.jp

《ウェブページ》地域エコシステムセミナー(元エコシステム・オンライン勉強会)開催実績

地域エコシステムセミナー(元エコシステム・オンライン勉強会) |

地域エコシステムへの外国・外資系企業誘致活動 - ジェトロのサポート - 対日投資 - ジェトロ (jetro.go.jp)